

**事例紹介**

**企業活動の「安全と安心」のために、  
 山形CDCのハウジングサービスを選びました**

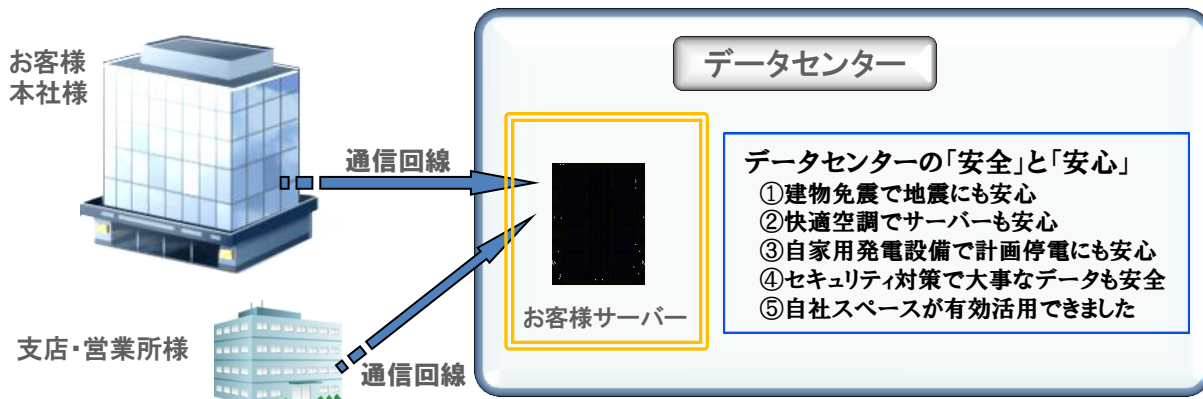
**山形県内の工事業 T社様**

**1. 経営課題としてどんなことをお考えですか？**

「事業の継続」が、企業を守る経営レベルの戦略的課題と考えています。その中でも企業活動の中核を担う情報システムの中断が、今や自社の信用失墜ばかりでなく得意先様まで巻き込み、場合によっては社会的問題にまで発展してしまう危険性ははらんでいます。情報システムの安全と安心が、企業活動の安全と安心につながるものと考えます。ただし、実際に対策を立てる場合、どこから・どのように手を付けるべきか悩んでしまいました。そこで、  
 情報システムの原点＝「データの保全」  
 からスタートし、  
 「事業の継続」＝災害にも強い情報システム  
 を目指して、段階的に山形CDCのサービスを利用させていただきました。

**2. 山形CDCのサービスはお役に立ちましたか？**

- (1) 第1ステップ・・・「データの保全」のために『データ保管サービス(同時複製)』をご採用いただきました。  
 予測できない災害からも、大事なデータを守ることができます。突発的なサーバー故障が発生しても短時間で復旧できるようになりました。
- (2) 第2ステップ・・・「企業活動の安全と安心」のために『ハウジングサービス』をご採用いただきました。  
 快適なサーバー環境で安心して企業活動ができます。停電対策と節電対策も実現できました。



**3. 山形CDCは安全ですか？**

山形CDCの設備をご紹介します。

- (1) 建物構造・・・建物免震システム(震度“7”対応)
- (2) 電源設備・・・変電所受電ルート2系統(本系統+予備系統)／電源設備の二重化(電源検査を無停電実施可能)／自家発電設備(72時間連続運転、以降は燃料継続補給対応)／無停電電源装置(10分以上)
- (3) セキュリティ対策・・・手のひら静脈生体認証／ICカード入室管理(ICカード+暗証番号)／インターロック(二重扉の同時解放防止)／アンチパニック(入室時の共連れ防止)
- (4) マネジメントシステム・・・山形CDCはプライバシーマーク認証を受けています  
 プライバシーマークは、個人情報の取扱いを適切に行う体制等を整備していることを認定された事業者であることを示す証です

※ 東日本大震災でも被害は全くなく、通常通りデータセンターサービスを継続いたしました。